

# 遺伝子研究の最前線

ミクロの世界に隠された生命の謎にせまる

文部科学省科学研究費補助金

新学術領域「動的クロマチン構造と機能」

## 一般公開シンポジウム

平成30年 **1** 月 **8** 日（月） 13:00～17:30（12:00 開場）

山縣 一夫 開会の挨拶—イントロダクション  
近畿大学 生物理工学部 准教授

### 第一部 13:15～

原口 徳子 「人工核を造って細胞核を知る」  
情報通信研究機構 未来ICT研究所 主任研究員

米田 悦啓 「核と細胞質の対話を担う分子から遺伝子の機能を探る」  
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長

木村 宏 「生きた細胞で見る遺伝子の読み取り」  
東京工業大学 科学技術創成研究院 教授

### 第二部 14:40～

大川 恭行 「ゲノムから遺伝子が選ばれる仕組み」  
九州大学 生体防御医学研究所 教授

徳永 万喜洋 「1分子超解像顕微鏡でわかってきたクロマチンのダイナミックな姿」  
東京工業大学 生命理工学院 教授

小布施 力史 「遺伝子の傷をどうやって直すか」  
大阪大学 大学院 理学研究科 生物科学専攻 教授

### 第三部 16:05～

斉藤 典子 「乳がんと細胞核のかたち」  
がん研究会がん研究所 部長

河野 秀俊 「スーパーコンピュータでみる分子の形と動き」  
量子科学技術研究開発機構 グループリーダー

胡桃坂 仁志 「形からみる遺伝子のはたらき」  
早稲田大学 理工学術院 教授

参加無料 申込不要

早稲田大学 早稲田キャンパス 国際会議場 井深大記念ホール

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1丁目20-14  
都営地下鉄東西線 早稲田駅より徒歩10分、都電荒川線早稲田駅より徒歩5分  
都営バス高田馬場駅～西早稲田 バス停より徒歩5分

主催 新学術領域「動的クロマチン構造と機能」  
お問い合わせ先: 早稲田大学 胡桃坂仁志 (kurumizaka@waseda.jp)  
公益財団法人がん研究会 立和名博昭 (hiroaki.tachiwana@jfc.or.jp)

